

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 86

所管部局	八木支所	所管課	地域総務課	担当者名	中川 佳則
事業名	地域振興事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	地域振興事業			政策体系	422
会計	一般会計	科目	2. 総務 - 1. 総務 - 9. 地域		

1. 事業の概要

南丹市消防団八木支団出初式で消防腕用ポンプ放水を実施するための訓練等に係る支援。

- ①放水に伴う適正な腕用ポンプの維持管理
- ②事前の放水テスト及び、役員による放水訓練の実施
- ③本内容を踏まえた八木支団の活動
- ④その他地域振興イベント関連事業の実施

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

南丹市消防団八木支団を中心とした消防活動の強化を図るとともに、防災意識の向上を図る。

②事業を実施する必要性

平成20年度で修復した消防腕用ポンプを活用し、防災意識の向上を図る。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円				476	200	200	200	200
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円			0	0	0	0	0
	地方債	千円			0	0	0	0	0
	一般財源	千円			476	200	200	200	200
職員等の従事人員	人/年	人	-	-	0.15	0.02			
人件費	千円	千円	-	-	1,193	135			
事業費総額	千円	千円	-	-	1,669	335			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。

※千円未満を四捨五入し表示しているので、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

業務委託料	199.5千円
-------	---------

5. 事業結果の概要

消防車も消防署もない時代、火災から村を守ってきた先人の魂伝えることで、住民の防火意識の高揚が図れた。
--

6. 活動の詳細

活動内容	活動日又は時期	活動結果等
(1) 操法訓練		
腕用ポンプ操法訓練	12月～1月 4回	出動人員延べ101人
(2) 操法披露		
南丹市消防団八木支団出初式で腕用ポンプ操法披露	1月10日	・出動人員 約320人 ・見学者多数

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

今回は、前年度に修復した消防腕用ポンプを活用し防災意識の向上を図る取組みである。こうした取組みは継続が必要であり、今後も実施していきたいと考える。

【参考】過年度の評価

■ 平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
人形劇の開催方法、腕用ポンプの活用方法
- ②当該事業のアピール事項
人形劇等を支所施設という身近な場所で地元の団体の協力のもとに開催ができたこと。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
人形劇については、今後の継続について検討が必要腕用ポンプの防火活動への有効な活用方法について検討が必要